

Press Release

2019/9/30

## 信用金庫、保証協会と地方創生を後押しする 「おおさか事業承継・創業支援ファンド」を設立 大阪信用金庫との3つ目のファンド

フューチャーベンチャーキャピタル株式会社（本社：京都市中京区、代表取締役社長：松本直人、以下「FVC」）は、大阪信用金庫（本店：大阪市天王寺区、理事長：高井嘉津義）、大阪信用保証協会（本店：大阪市北区、理事長：津組修）と共同で、中小企業の事業承継および創業・第二創業を支援する「おおさか事業承継・創業支援投資事業有限責任組合（おおさか事業承継・創業支援ファンド、以下「当ファンド」）」を2019年9月30日に設立しましたので、お知らせいたします。

なお、今回のファンド組成と同時に、大阪信用金庫、大阪信用保証協会、FVCの三者で連携協定を締結します。三者の連携をより一層強めることで、地方創生ファンドの活用を促進し、地域経済の活性化に貢献してまいります。

### ◆大阪信用金庫との3つ目の取り組みとなる地方創生ファンド

大阪信用金庫との取り組みは、起業・創業を支援する「だいしん創業支援ファンド」、社会課題解決を支援する「おおさか社会課題解決ファンド」とすでに2ファンドを運用しており、順調に投資が進んでいます。そして、3つ目となる当ファンドは、2020年に創業100周年を迎える大阪信用金庫が、創業支援、事業承継支援へ注力するため組成されることとなりました。

### ◆大阪信用保証協会が事業承継支援に一層の貢献を果たすべく「地方創生ファンド」に出資

大阪信用保証協会では、財務診断サービス、経営サポート事業など各種経営支援を実施してきましたが、今回、従来の事業承継支援メニューの拡充を狙い、事業承継支援を目的とする投資事業有限責任組合に対し初めて出資することとなりました。

（参考）2018年4月に信用保証協会法が一部改正され、信用保証協会の出資ファンドの対象が拡大しました。

### ◆FVCは「創業支援」「事業承継支援」両面をカバーするハイブリッド型ファンドを推進

地域経済の活性化において、新たな担い手の創出、ならびに中小企業・小規模事業者の事業承継はますます重要な課題となっています。これまで当社では、地方創生ファンドの目的として主に創業支援を推進していましたが、今後は「創業支援」、「事業承継支援」の両面から地域経済の活性化を支える、当ファンドのようなハイブリッド型のファンド組成を推進していきます。

### ● おおさか事業承継・創業支援ファンドの概要

正式名称	おおさか事業承継・創業支援投資事業有限責任組合
ファンド総額	500百万円
設立日	2019年9月30日
組合員構成	有限責任組合員：大阪信用金庫、大阪信用保証協会 無限責任組合員：フューチャーベンチャーキャピタル株式会社
運用期間	10年（最長2年の延長可能）
投資対象	大阪信用金庫、大阪信用保証協会の営業エリアに本店又は支店を有する中小の事業者

### ●大阪信用金庫について

商 号 大阪信用金庫  
理 事 長 高井 嘉津義  
本 店 所 在 地 大阪市天王寺区上本町 8 丁目 9 番 14 号  
U R L <http://www.osaka-shinkin.co.jp/index.html>

### ●大阪信用保証協会について

商 号 大阪信用保証協会  
理 事 長 津組 修  
本 店 所 在 地 大阪市北区梅田 3 丁目 3 番 20 号  
U R L <https://www.cgc-osaka.jp/>

### ●フューチャーベンチャーキャピタル株式会社（FVC）について

京都に本社を置く独立系ベンチャーキャピタル。地域のベンチャー企業を支援するための「地方創生ファンド」（2019年8月末現在運用実績22本）と事業会社のオープンイノベーションを促進するための「CVCファンド」（2019年8月末現在運用中ファンド6社8本）に取り組んでいます。また、資金を投入するだけでなく、長期的な事業継続に向け、事業育成、人材育成、事業コンサルティングなどの支援を行っています。

商 号 フューチャーベンチャーキャピタル株式会社  
代表取締役社長 松本 直人  
本 社 所 在 地 京都市中京区烏丸通錦小路上ル手洗水町 659 番地 烏丸中央ビル  
証 券 コ ー ド 8462 JASDAQ スタンダード  
U R L <https://www.fvc.co.jp/>

### 本件に関するお問い合わせ

フューチャーベンチャーキャピタル株式会社 電話：070-6409-8175  
メール：y-takahama@fvc.co.jp 担当：高濱